

プランクトン調査結果のお知らせ

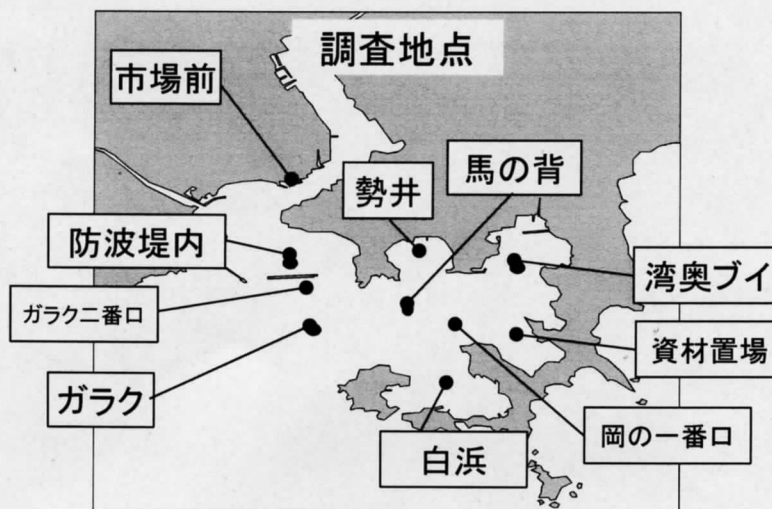
本日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に有害なコクロデニウム・ポリクリコイデスが最高で48cells/ml、貝毒原因種のアレキサンドリウム属が2cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 1 検鏡結果 (cells/ml)

		コクロデニウム・ポリクリコイデス	アレキサンドリウム属
湾奥ブイ	0m	0	0
	2m	13	2
	5m	36	0
馬の背	5m	48	0
	7m	19	0
	10m	4	0
ガラク	0m	0	0
	5m	8	0
	10m	16	0
防波堤内側	5m	1	0
	7m	10	0
	10m	0	0
市場前	5m	0	0
	7m	5	0
	10m	2	0
資材置場	0m	0	0
	2m	12	0
	10m	0	0
岡の一番口	2m	10	0
	5m	28	0
	7m	3	0
白浜	0m	9	0
	6m	6	0
	10m	0	0
ガラク二番口北	7m	3	0
	10m	4	0
勢井	5m	24	0
	7m	3	0
	10m	0	0



漁業被害が想定される細胞密度  
 ・コクロデニウム・ポリクリコイデス: 数百～1,000cells/ml (魚類のへい死)  
 ・アレキサンドリウム属: 500(カテナラ)～cells/ml (貝の毒化)